

わたしの心づもり～ACP ノートで実践してみよう～（ACP 実践研修）

〈日 時〉令和 7 年 1 月 16 日(日) 9:30～12:00



スタッフ振り返り

1. 良くできたと思うこと、このままやっていこうと思うこと

【ファシリ】

- ・アイスブレイクやロールプレイ振り返りの際、参加者が困っている様子があれば、その都度介入したこと。
- ・ロールプレイの振り返りの際、自分のコミュニケーションが「駄目だった。」とネガティブな振り返りだけになっていたので、意図的に工夫したことなどポジティブな点にも気付けるように介入したこと。
- ・ファシリとしての参加
- ・ロールプレイ振り返りの時の、参加者へのポジティブフィードバック
- ・参加者主体で ACP についてのそれぞれの役で話し合いが出来るように雰囲気作りが出来た。（話し合いの際に、本人妻と医療介護職の座る位置はこのままでよいのか質問し、席替えができた。）

【受講者】

- ・手順書を使って必要な項目を網羅的に聞くことができたこと。
- ・手順書があったことで、分からないなりにロールプレイすることができたので、手順書のような ACP に

- ・ロールプレイを行う際に、相手への配慮・手順書に沿って行うことを意識しながら行えた。

・会場設営(照明切り替え、音量調整、マイク、スピーカーなど)、受講者受付、記録撮影、当日の打ち合わせと振り返り全般。

【ファシリ】

・参加者によってはポジティブフィードバックが出来ていない人もいた。参加者同士の振り返りの時間が長く間に助言が挟めなかった。

・受講者としてロールプレイでは、緊張もあってか、声が小さくなり、ファシリテーターの方に聞こえづらくなってしまったので、そこは反省点。

・ACP の説明に不慣れなこと、医療などに関する知識が不足しており、対象者が今後どのようなようになっていくかの全体像をイメージし難く、説明する言葉が抽象的になることが多かった。実際に ACP の説明を行う際は、多職種で関わることを意識し苦手な部分を補えるように工夫することが大切。

・事前申し込みなく参加された方、駐車場の空きがないと言われた方の対応に手間取ってしまった為、受け付けは2人体制がよいと思った。

・グループとファシリの位置について、駐車場について

【ファシリ・受講者・事務局】

・ACP の導入もだが、コミュニケーションスキルの習得になったこと。自分のくせに気付いたり、相手の気持ちになって考えることが出来ていた。

・事前に資料を郵送していただけたことで、当日のイメージもでき、ロールプレイの準備もできるためよかった。

・ACP の説明を手順書通りに行う方、または普段業務で行っている形式で説明する方の2通りをロールプレイで見ることが出来たのはよかったと思う。

・資料を事前に送付することで理解度が深まり、ロールプレイも焦ることなくできたのではないかと。

- ・グループが多職種でそれぞれの職種の特徴を感じたこと。

- ・ロールプレイで演じた役で気づきがあったこと。

- ・ファシリテーターからのポジティブフィードバックがあったこと。
- ・ロールプレイの前提を丁寧に確認したこと。
- ・全体共有で、多職種の視座で振り返りが出来たこと。
- ・ロールプレイの配役の順番を決める際、足立先生からのアナウンスがあった為スムーズに決める事が出来た。
- ・普段、ACP の話題について話すことが少ないと思うが、同じテーマで学びたいと思う仲間と話し合う機会があることはとても良い機会になったと思う。

4. 研修参加者にとって良くなかったと感じたこと

【ファシリ・受講者・事務局】

- ・もう少しロールプレイの時間を確保出来たらよかったかなと思う。
- ・受講者全員がファシリからのポジティブフィードバックを受けられるように人員を配置することが理想。
- ・ロールプレイの際、配役が混乱してしまう参加者がいた。(本人役に話しているつもりが、妻役に話しかけていた)誰がどの役をしているのか分かるように、プラカードのようなものを付けてはどうかと、参加者から意見を頂いた。
- ・ファシリテーターの席について2つのグループを見るのは難しいと感じた。席を移動させてもいいようなセッティングにできたらと思った。

5. 研修までの準備に関しての感想

【ファシリ・受講者・事務局】

- ・事前に資料を送付してもらったことで、あらかじめ勉強することができてよかった。打ち合わせもオンラインで実施してもらって助かった。
- ・打ち合わせの回数、時間ともに丁度良い。
- ・事前の打ち合わせから、入念な準備をされていると感じた。多くの方が、準備から関わっておられ、研修会を開催するうえで、構成メンバーを整えることはとても大切なことだと感じた。
- ・毎回新しい発見がある研修会なので素晴らしいと思う。
- ・打ち合わせから参加したことで、研修のポイントを把握しやすく、ロールプレイ参加時の振り返りで参加者へ説明しやすかった。
- ・丁寧な打ち合わせ2回で流れやポイントなど共有しておいた方が良いことが確認できた。
- ・ファシリの役割を理解したうえで、本番に臨むことができた。
- ・打ち合わせがしっかりとあるため、本番に余裕が出来、参加者に対して笑顔がむけられるのだと思う。良いことだと思う。

6. 全体的な感想・意見

【ファシリ・受講者・事務局】

- ・最後の振り返りのところで、ロールプレイとか大変だったんだけど、得られた良かったことをグループで一人ずつでも発表してもらって全体共有出来たらいいのかなと思った。
- ・今回は会場を広く使用できた為、圧迫感やほかのグループの声が聞こえて困ることがなく良かった。

・ACP 研修会も回数を重ね、ロールプレイをやりに慣れていない参加者も増えてきているのか、ファシリの介入する場面が増えているような気がする。そうであれば、難しいかもしれないが、1グループ1ファシリ担当の方が良いと思った。

・準備から当日の参加まで、いろいろご配慮をいただきありがとうございました。事前準備から、終了後の振り返りまで、しっかりと取り組んでおられ、毎年のブラッシュアップがあって、今回のような素晴らしい研修会になっているのだと実感した。出雲市でも鳥取県東部医師会様の取り組みを参考に、出雲市なりのACPの取り組みを考えていければと思う。

・続けることに意味があるなと改めて思った。

・2グループに1人のファシリを配置するより、参加者として各グループに配置し、足立先生がポイントに挙げていた部分をロールプレイで実践し、振り返りを通して参加者に広める形にしてもいいのではないかな。

・会場の広さに対して、今回の参加人数がちょうど良いように感じた。

・実際話し合いの経験がない方、業務で関わりのない方は役になりきることが難しそう、と毎回思うが、和やかに話が出来ているように見えたので良かった。

・ロールプレイを見ていると、役作りに熱心な参加者も見られ良かった。

・ロールプレイが終わり拍手を度に参加者の皆様からホッとした声や反省する声などが聞こえ積極的にお取り組んでいる様子が伺えた。

・出雲チームの方が一緒に参加してくださったことにより、普段当たり前だと思っていたことが、そうではないという気づきになった。

・それぞれの職業や経験年数によって、話の進め方が違うように感じる。ディスカッションの時間が短い分9つの話し合いまでは行かなかったが、取り掛かりや切り出し方など悩みながら話している様子は真剣なものだった。そのような機会のない職種もあるため、貴重な経験だと感じた。